

(表 2-9-2-7) 移動

	解決経験のある 有効回答数	杖自立	短距離歩行 自立	長距離歩行 自立	その他(回答 者追記)
実数	192	29	116	44	3
パーセント	100.0	15.1	60.4	22.9	1.6

(表 2-9-2-8) 排泄

	解決経験のある 有効回答数	身体介助必 要	身体介助必 要なし
実数	206	127	79
パーセント	100.0	61.7	38.3

(表 2-9-2-9) 入浴

	解決経験のある 有効回答数	全介助	移動介助	洗身洗髪介 助	その他一部 介助	自立
実数	229	50	40	95	44	0
パーセント	100.0	21.8	17.5	41.5	19.2	0.0

(表 2-9-2-10) 認知症の重症度

	解決経験のある 有効回答数	I 何らかの認 知症を有す るが、日常生 活は家庭内 及び社会的 にほぼ自立 している	II 日常生活に 支障を来た すような症 状、行動や 意思疎通の 困難さが多 少見られて も、誰かが 注意してい れば自立で きる	III ランクIIの症 状がときど き見られ、介 護を必要と する(徘徊、 失禁など)	IV ランクIIの症 状が頻繁に 見られ、常 に介護を必 要とする	V 著しい精神 症状や問題 行動ある いは、重篤 な身体疾患 が見られ専 門医療を要 する
実数	231	13	32	112	66	8
パーセント	100.0	5.6	13.9	48.5	28.6	3.5

(表 2-9-2-11) 身体障害の重症度

	解決経験のある 有効回答数	J 何らかの障 害を有する が、日常生 活はほぼ自 立しており 自力で外出 する	A 屋内の生活 は概ね自立 しているが、 介助なしに 外出しない	B 屋内の生活 は何らかの 介助を要し、 日中もベッ ト上での生 活主体で座 位を保つ	C 一日中ベッ トで過ごし、 排泄、食事、 着替えにお いて介助を 要する
実数	223	16	163	41	3
パーセント	100.0	7.2	73.1	18.4	1.3

(表 2-9-2-12) 排泄誘導拒否高齢者のパターン  
(潜在クラス2クラスモデルのプロフィール)

(n=164)

項目	カテゴリー	全体	パターン1	パターン2
			自立、軽中 程度重症度	介助、中高 程度重症度
	サイズ	1.000	0.659	0.341
性別	男	0.189	0.155	0.254
	女	0.811	0.845	0.746
排泄介助	身体介助必要	0.592	0.395	0.970
	身体介助必要なし	0.409	0.605	0.030
認知症の 重症度	I	0.031	0.033	0.026
	II	0.146	0.173	0.095
	III	0.463	0.538	0.319
	IV	0.323	0.235	0.494
	V	0.037	0.021	0.067
身体障害の 重症度	J	0.092	0.128	0.020
	A	0.726	0.865	0.456
	B	0.171	0.007	0.488
	C	0.012	0.000	0.036

(参考)該当事例数 → (164) (108) (56)

(表 2-9-2-13) 潜在クラスモデル評価 (排泄誘導拒否高齢者パターン)  
(情報量規準)

モデル(クラス数)	BIC	AIC
モデル1(クラス数1)	1094.9	1067.0
モデル2(クラス数2)	1107.0	1048.1
モデル3(クラス数3)	1147.7	1057.9
モデル4(クラス数4)	1189.6	1068.7

(表 2-9-3-1) 解決前の状況

	解決経験のある有効回答数	強く拒否し、強い口調で怒った	リハビリパンツ、パッドが尿や便で汚染され不衛生であった	トイレ誘導を定時で行うが拒否された	トイレまでは行くがズボンを下げなかった	色々理由をつけて、拒否した	その他
実数	238	100	132	105	52	73	17
パーセント	100.0	42.0	55.5	44.1	21.8	30.7	7.1

(表 2-9-3-2) 解決後の状況

	解決経験のある有効回答数	最初は軽く拒否するが、その後素直に応じるようになった	タンスの中に隠していた使用済みパッドが少なくなった	トイレ誘導に応じる回数が増え、失禁も減った	拒否されることが多いが、洗々行くようになってきた	トイレ誘導をしなくてもトイレへ行くようになった	その他
実数	238	98	21	98	56	35	28
パーセント	100.0	41.2	8.8	41.2	23.5	14.7	11.8

(表 2-9-3-3) 排泄誘導拒否の解決前のパターン  
(潜在クラス 6 クラスモデルのプロフィール)

		(n=144)					
状況	サイズ	パターン1	パターン2	パターン3	パターン4	パターン5	パターン6
		不衛生だったり、定時誘導しても、強く拒否し怒った	不衛生だったり、定時誘導しても、色々理由をつけて拒否した	リハビリパンツ、パッドが尿や便で汚染され不衛生であった	トイレ誘導を定時で行うが拒否された	頑固に拒否	定時誘導を拒否したり、トイレまでは行くがズボンを下げなかった
全体	1.000	0.300	0.229	0.140	0.126	0.118	0.087
強く拒否し、強い口調で怒った	0.472	0.991	0.227	0.012	0.017	0.989	0.032
リハビリパンツ、パッドが尿や便で汚染され不衛生であった	0.556	0.542	0.558	0.996	0.105	0.764	0.259
トイレ誘導を定時で行うが拒否された	0.493	0.435	0.336	0.063	0.995	0.920	0.490
トイレまでは行くがズボンを下げなかった	0.236	0.132	0.105	0.002	0.011	0.733	0.972
色々理由をつけて、拒否した	0.347	0.038	0.985	0.008	0.022	0.887	0.016
(参考)平均項目数 →	2.1	2.1	2.2	1.1	1.1	4.3	1.8
該当事例数 →	(144)	(43)	(33)	(20)	(18)	(17)	(12)

(表 2-9-3-4) 潜在クラスモデル評価 (排泄誘導拒否の解決前パターン)  
(情報量規準)

モデル(クラス数)	BIC	AIC
モデル1(クラス数1)	964.8	950.0
モデル2(クラス数2)	976.1	943.4
モデル3(クラス数3)	999.9	949.4
モデル4(クラス数4)	1020.4	952.1
モデル5(クラス数5)	1032.3	946.2
モデル6(クラス数6)	1049.8	945.9
モデル7(クラス数7)	1071.8	950.0
モデル8(クラス数8)	1098.4	958.8

(表 2-9-3-5) 排泄誘導拒否の解決後のパターン  
(潜在クラス4クラスモデルのプロフィール)

		(n=144)				
		パターン1	パターン2	パターン3	パターン4	
状況	全体	誘導に応じる回数が増えたり、最初は軽く拒否するが、その後素直に応じるようになった	トイレ誘導に応じる回数が増え、失禁も減った	拒否されることが多いが、洗々行くようになってきた	トイレ誘導をしなくてもトイレへ行くようになった	
	サイズ	1.000	0.424	0.308	0.193	0.074
	最初は軽く拒否するが、その後素直に応じるようになった	0.451	0.996	0.066	0.026	0.047
	タンスの中に隠していた使用済みパッドが少なくなった	0.097	0.108	0.120	0.038	0.097
	トイレ誘導に応じる回数が増え、失禁も減った	0.486	0.395	0.997	0.020	0.099
	拒否されることが多いが、洗々行くようになってきた	0.243	0.050	0.090	0.992	0.035
	トイレ誘導をしなくてもトイレへ行くようになった	0.139	0.108	0.005	0.098	0.976
	(参考)平均項目数 →	1.4	1.7	1.3	1.2	1.3
	該当事例数 →	(144)	(61)	(44)	(28)	(11)

(表 2-9-3-6) 潜在クラスモデル評価 (排泄誘導拒否の解決後パターン)  
(情報量規準)

モデル(クラス数)	BIC	AIC
モデル1(クラス数1)	790.2	775.4
モデル2(クラス数2)	773.2	740.5
モデル3(クラス数3)	769.1	718.6
モデル4(クラス数4)	771.8	703.5
モデル5(クラス数5)	798.4	712.3
モデル6(クラス数6)	827.4	723.4
モデル7(クラス数7)	856.5	734.7
モデル8(クラス数8)	885.8	746.3

(表2-9-3-7) 解決前後のパターンの相関行列  
(全体)

(n=144)

			解決後のパターン			
			パターン1	パターン2	パターン3	パターン4
			誘導に応じる回数が増えたり、最初は軽く拒否するが、その後素直に応じるようになった	トイレ誘導に応じる回数が増え、失禁も減った	拒否されることが多いが、洗々行くようになってきた	トイレ誘導をしなくてもトイレへ行くようになった
解決前のパターン	パターン1	不衛生だったり、定時誘導しても、強く拒否し怒った	0.164 *	-0.153	0.013	-0.059
	パターン2	不衛生だったり、定時誘導しても、色々理由をつけて拒否した	-0.100	-0.050	0.142	0.058
	パターン3	リハビリパンツ、パッドが尿や便で汚染され不衛生であった	0.016	0.043	-0.152	0.128
	パターン4	トイレ誘導を定時で行うが拒否された	-0.121	0.172 *	-0.030	-0.029
	パターン5	頑固に拒否	0.024	-0.090	0.147	-0.112
	パターン6	定時誘導を拒否したり、トイレまでは行くがズボンを下げなかった	-0.021	0.155	-0.153	0.002

(注) 潜在クラス帰属確率による相関係数

(有意水準) 1%水準 \*\*  
5%水準 \*(表2-9-3-8) 解決前後のパターンの相関行列  
(高齢者パターン1“自立、軽中程度重症度”の場合)

(n=96)

			解決後のパターン			
			パターン1	パターン2	パターン3	パターン4
			誘導に応じる回数が増えたり、最初は軽く拒否するが、その後素直に応じるようになった	トイレ誘導に応じる回数が増え、失禁も減った	拒否されることが多いが、洗々行くようになってきた	トイレ誘導をしなくてもトイレへ行くようになった
解決前のパターン	パターン1	不衛生だったり、定時誘導しても、強く拒否し怒った	0.201	-0.217 *	0.008	-0.004
	パターン2	不衛生だったり、定時誘導しても、色々理由をつけて拒否した	-0.115	-0.039	0.077	0.023
	パターン3	リハビリパンツ、パッドが尿や便で汚染され不衛生であった	0.061	-0.036	-0.117	0.130
	パターン4	トイレ誘導を定時で行うが拒否された	-0.179	0.118	0.068	0.018
	パターン5	頑固に拒否	0.100	-0.117	0.090	-0.118
	パターン6	定時誘導を拒否したり、トイレまでは行くがズボンを下げなかった	-0.115	0.312 **	-0.160	-0.080

(注) 潜在クラス帰属確率による相関係数

高齢者パターンは帰属確率をクラスター化した(集計手法制約上の配慮)

(帰属確率による高齢者パターン1の事例数に近似するもやや異なる)

(有意水準) 1%水準 \*\*  
5%水準 \*

(表 2-9-3-9) 解決前後のパターンの相関行列  
(高齢者パターン2 “介助、中高程度重症度” の場合)

(n=48)

			解決後のパターン			
			パターン1	パターン2	パターン3	パターン4
			誘導に応じる回数が増えたり、最初は軽く拒否するが、その後素直に応じるようになった	トイレ誘導に応じる回数が増え、失禁も減った	拒否されることが多いが、洗々行くようになってきた	トイレ誘導をしなくてもトイレへ行くようになった
解決前のパターン	パターン1	不衛生だったり、定時誘導しても、強く拒否し怒った	0.090	-0.034	0.030	-0.170
	パターン2	不衛生だったり、定時誘導しても、色々理由をつけて拒否した	-0.047	-0.273	0.300*	0.141
	パターン3	リハビリパンツ、パッドが尿や便で汚染され不衛生であった	-0.069	0.193	-0.220	0.129
	パターン4	トイレ誘導を定時で行うが拒否された	-0.028	0.275	-0.216	-0.120
	パターン5	頑固に拒否	-0.134	-0.033	0.281	-0.104
	パターン6	定時誘導を拒否したり、トイレまでは行くがズボンを下げなかった	0.162	-0.162	-0.137	0.189

(注) 潜在クラス帰属確率による相関係数

(有意水準) 1%水準 \*\*

高齢者パターンは帰属確率をクラスター化した(集計手法制約上の配慮)

5%水準 \*

(帰属確率による高齢者パターン2の事例数に近似するもやや異なる)

(表2-9-3-10) 高齢者パターン別にみた解決前の状況

	【実数】			【比率】(縦100)		
	全体	パターン1 自立、軽中 程度重症 度	パターン2 介助、中高 程度重症 度	全体	パターン1 自立、軽中程 度重症度	パターン2 介助、中高 程度重症 度
有効回答数	144	94	50	100.0	100.0	100.0
強く拒否し、強い口調で怒った	68	43	25	47.2	45.7	50.0
リハビリパンツ、パッドが尿や便で汚染され不衛生であった	80	55	25	55.6	58.5	50.0
トイレ誘導を定時で行うが拒否された	71	46	25	49.3	48.9	50.0
トイレまでは行くがズボンを下げなかった	34	22	12	23.6	23.4	24.0
色々理由をつけて、拒否した	50	36	14	34.7	38.3	28.0

(注) 潜在クラス帰属確率による集計

(表2-9-3-11) 高齢者パターン別にみた解決後の状況

	【実数】			【比率】(縦100)		
	全体	パターン1 自立、軽中 程度重症 度	パターン2 介助、中高 程度重症 度	全体	パターン1 自立、軽中程 度重症度	パターン2 介助、中高 程度重症 度
有効回答数	144	94	50	100.0	100.0	100.0
多少抵抗はあるが、パッドの交換に応じるようになった	65	40	25	45.1	42.6	50.0
対応する職員によっては居室内では応じるようになった	14	11	3	9.7	11.7	6.0
パッド内の失禁は時々見られるが、トイレ時の何回かは交換できるようになった	70	48	22	48.6	51.1	44.0
声をかけると抵抗無く、交換できるようになった	35	23	12	24.3	24.5	24.0
交換の際にお礼の言葉を言ってくれるようになった	20	15	5	13.9	16.0	10.0

(注) 潜在クラス帰属確率による集計

(表 2-9-4-1) 排泄誘導拒否の解決方法

区分	code	解決時に行った方法	実数	%
有効回答数			237	100.0
誘導時間	101	排泄パターンに応じ	177	74.7
	102	定時声かけ	114	48.1
誘導の工夫	201	本人の行動・状態に応じて	149	62.9
	202	トイレ以外の理由で誘導	32	13.5
	203	会話をしながら	123	51.9
	204	他者と一緒に	43	18.1
	205	職員と一緒に	34	14.3
	206	慣れた言葉	26	11.0
	207	本人だけに	79	33.3
	208	トイレという言葉を使用しない	97	40.9
	209	移動時	133	56.1
	210	説明と納得	10	4.2
	211	着替えの促し	3	1.3
	213	気分の良いときに	2	0.8
	214	外出してから	1	0.4
	215	家族による説明・誘導	1	0.4
	216	トイレを見せ認識を促す	1	0.4
290	その他	1	0.4	
介助の工夫	301	おしりの状態をみる	39	16.5
	302	すばやく	90	38.0
	303	パッドをすばやく片付ける	46	19.4
	305	見守り、外でまつ	6	2.5
	306	極力本人で、部分介助	4	1.7
	308	静かなところで介助	1	0.4
	309	トイレ室温	1	0.4
	310	介助者の性別考慮	4	1.7
	390	その他	13	5.5
	コミュニケーション	401	賞賛、ほめる	117
402		トイレ備品の使用について声かけ	16	6.8
403		お金の心配払拭	15	6.3
404		衛生・疾病の説明	51	21.5
405		パッド交換は職員で	49	20.7
407		好きな話題で	2	0.8
408		やさしく、笑顔で	3	1.3
409		本人の思いを傾聴する	1	0.4
410		わかりやすく伝える	1	0.4
411		慰め	1	0.4
412		日頃のコミュニケーション量増やす	2	0.8
413		信頼関係の構築	10	4.2
490		その他	2	0.8
その他	501	トイレ表示の工夫	1	0.4
	502	排泄用具の代替	2	0.8
	590	その他	7	3.0

(参考) 平均記入項目数 → 6.4



(表 2-9-4-3) 潜在クラスモデル評価 (排泄誘導拒否の解決方法組み合わせパターン)  
(情報量規準など)

モデル(クラス数)	情報量規準		Classification Statistics			
	BIC	AIC	Class.Err.	Reduction errors	Entropy R-squared	Standard R-squared
モデル1(クラス数1)	5772.4	5623.3	0.000	0.000	1.000	1.000
モデル2(クラス数2)	5856.8	5555.1	0.062	0.734	0.720	0.749
モデル3(クラス数3)	6010.7	5556.4	0.092	0.804	0.746	0.761
モデル4(クラス数4)	6170.5	5563.6	0.113	0.771	0.764	0.754
モデル5(クラス数5)	6349.3	5589.8	0.103	0.811	0.792	0.777
モデル6(クラス数6)	6549.7	5637.6	0.148	0.766	0.775	0.729
モデル7(クラス数7)	6719.2	5654.5	0.123	0.806	0.801	0.766
モデル8(クラス数8)	6931.6	5714.3	0.116	0.823	0.826	0.787
モデル9(クラス数9)	7132.4	5762.5	0.118	0.836	0.841	0.794
モデル10(クラス数10)	7341.3	5818.8	0.117	0.846	0.847	0.799
モデル11(クラス数11)	7526.8	5851.7	0.122	0.851	0.840	0.794
モデル12(クラス数12)	7744.5	5916.8	0.100	0.871	0.878	0.835
モデル13(クラス数13)	7952.1	5971.8	0.096	0.890	0.880	0.840
モデル14(クラス数14)	8155.3	6022.5	0.103	0.883	0.887	0.833
モデル15(クラス数15)	8358.8	6073.4	0.089	0.894	0.900	0.857
モデル16(クラス数16)	8573.4	6135.4	0.061	0.930	0.929	0.898
モデル17(クラス数17)	8796.5	6205.8	0.085	0.900	0.903	0.859
モデル18(クラス数18)	8982.1	6238.8	0.098	0.865	0.899	0.840
モデル19(クラス数19)	9188.0	6292.2	0.083	0.906	0.916	0.866
モデル20(クラス数20)	9400.2	6351.7	0.065	0.926	0.929	0.890

(表 2-9-4-4) 排泄誘導拒否の解決方法組み合わせパターンと解決後のパターンの相関  
(全体)

解決方法の組み合わせパターン		解決後のパターン			
		パターン1	パターン2	パターン3	パターン4
		誘導に応じる回数が増えたり、最初は軽く拒否するが、その後素直に応じるようになった	トイレ誘導に応じる回数が増え、失禁も減った	拒否されることが多いが、洗々行くようになってきた	トイレ誘導をしなくてもトイレへ行くようになった
パターン1	「本人の行動・状態に応じて」と「排泄パターンに応じ」を共通ベースとして、「会話をしながら」、「移動時」、「トイレという言葉を使用しない」などで構成された平均4.1項目と最少の組み合わせ	0.032	-0.042	0.073	-0.104
パターン2	「賞賛、ほめる」と「排泄パターンに応じ」を共通ベースとして、「本人の行動・状態に応じて」、「移動時」などで構成された平均5.0項目の組み合わせ	-0.052	-0.062	-0.029	0.265 **
パターン3	「トイレという言葉を使用しない」を共通ベースとして、「排泄パターンに応じ」、「定時声かけ」、「会話をしながら」、「本人だけに」、「移動時」などで構成された平均5.0項目の組み合わせ	0.056	0.026	-0.037	-0.099
パターン4	「移動時」と「すばやく」を共通ベースとして、「定時声かけ」、「本人の行動・状態に応じて」、「会話をしながら」、「排泄パターンに応じ」、「パッド交換は職員で」などで構成された平均5.6項目の組み合わせ	0.024	-0.013	-0.055	0.066
パターン5	「排泄パターンに応じ」、「会話をしながら」、「すばやく」、「賞賛、ほめる」の4項目を共通ベースとして、「本人の行動・状態に応じて」、「移動時」、「定時声かけ」などで構成された平均8.0項目の組み合わせ	-0.033	-0.072	0.166 *	-0.071
パターン6	「本人だけに」を共通ベースとして、「排泄パターンに応じ」、「移動時」、「会話をしながら」、「本人の行動・状態に応じて」、「他者と一緒に」などで構成された平均5.6項目の組み合わせ	-0.064	0.087	-0.043	0.035
パターン7	「賞賛、ほめる」と「定時声かけ」を共通ベースとして、「本人だけに」、「本人の行動・状態に応じて」、「会話をしながら」、「移動時」などで構成された平均6.5項目の組み合わせ	0.089	-0.016	-0.116	0.040
パターン8	「パッドをすばやく片付ける」、「会話をしながら」、「移動時」、「本人の行動・状態に応じて」、「トイレという言葉を使用しない」の5項目を共通ベースとして、「賞賛、ほめる」他で構成された平均11.6項目と最多の組み合わせ	-0.003	-0.153	0.209 *	-0.050
パターン9	「排泄パターンに応じ」、「定時声かけ」、「本人の行動・状態に応じて」、「会話をしながら」、「本人だけに」、「トイレという言葉を使用しない」、「移動時」、「すばやく」の8項目を共通ベースとした平均10.8項目の組み合わせ	0.066	-0.010	-0.028	-0.067
パターン10	「定時声かけ」、「排泄パターンに応じ」、「本人の行動・状態に応じて」、「おしりの状態をみる」の4項目を共通ベースとして、「賞賛、ほめる」、「移動時」などで構成された平均6.6項目の組み合わせ	0.025	0.018	-0.075	0.038
パターン11	「おしりの状態をみる」と「トイレ以外の理由で誘導」を共通ベースとして、「排泄パターンに応じ」、「本人の行動・状態に応じて」、「トイレという言葉を使用しない」などで構成された平均5.9項目の組み合わせ	-0.003	0.033	0.002	-0.057
パターン12	「排泄パターンに応じ」と「定時声かけ」を共通ベースとして、「賞賛、ほめる」、「他者と一緒に」、「すばやく」などで構成された平均4.6項目の組み合わせ	0.023	0.051	-0.061	-0.041
パターン13	「会話をしながら」と「賞賛、ほめる」を共通ベースとして、「移動時」、「トイレという言葉を使用しない」、「権力本人で、部分介助」、「衛生・疾病の説明」などで構成された平均6.7項目の組み合わせ	-0.190 *	0.249 **	-0.106	0.088
パターン14	「排泄パターンに応じ」を共通ベースとして、「移動時」、「衛生・疾病の説明」、「信頼関係の構築」、「本人の行動・状態に応じて」、「慣れた言葉」などで構成された平均6.3項目の組み合わせ	0.186 *	-0.099	-0.084	-0.047
パターン15	「パッドをすばやく片付ける」、「パッド交換は職員で」、「本人だけに」、「排泄パターンに応じ」の4項目を共通ベースとして、「移動時」、「トイレ用品の使用について声かけ」などで構成された平均9.1項目の組み合わせ	-0.126	0.100	0.075	-0.058
パターン16	「排泄パターンに応じ」、「本人の行動・状態に応じて」、「定時声かけ」、「衛生・疾病の説明」、「パッド交換は職員で」、「賞賛、ほめる」、「パッドをすばやく片付ける」の7項目を共通ベースとした平均8.8項目の組み合わせ	0.020	-0.086	0.094	-0.034

(注) 潜在クラス帰属確率による相関係数

(有意水準) 1%水準 \*\*  
5%水準 \*

(表2-9-4-5) 排泄誘導拒否の解決方法組み合わせパターンと解決後の各状況との関連  
(全体)

解決方法パターン		有効回答事例数	【比率】(横100)				
			最初は軽く拒否するが、その後素直に応じるようになった	タンクの中に隠していた使用済みパッドが少なくなった	トイレ誘導に応じる回数が増え、失禁も減った	拒否されることが多いが、洗々行くようになってきた	トイレ誘導をしなくてもトイレへ行くようになった
全体		143	45.5	9.8	49.0	24.5	13.3
パターン1	「本人の行動・状態に応じて」と「排泄パターンに応じ」を共通ベースとして、「会話をしながら」、「移動時」、「トイレという言葉を 사용하지しない」などで構成された平均4.1項目と最少の組み合わせ	20	49.0	5.1	44.7	35.8	8.6
パターン2	「賞賛、ほめる」と「排泄パターンに応じ」を共通ベースとして、「本人の行動・状態に応じて」、「移動時」などで構成された平均5.0項目の組み合わせ	17	39.4	6.0	39.5	19.1	23.4
パターン3	「トイレという言葉を 사용하지しない」を共通ベースとして、「排泄パターンに応じ」、「定時声かけ」、「会話をしながら」、「本人だけに」、「移動時」などで構成された平均5.0項目の組み合わせ	16	52.3	23.3	50.4	22.4	6.0
パターン4	「移動時」と「すばやく」を共通ベースとして、「定時声かけ」、「本人の行動・状態に応じて」、「会話をしながら」、「排泄パターンに応じ」、「パッド交換は職員で」などで構成された平均5.6項目の組み合わせ	11	48.9	8.9	39.0	12.9	22.7
パターン5	「排泄パターンに応じ」、「会話をしながら」、「すばやく」、「賞賛、ほめる」の4項目を共通ベースとして、「本人の行動・状態に応じて」、「移動時」、「定時声かけ」などで構成された平均8.0項目の組み合わせ	10	40.3	0.0	39.8	42.9	8.9
パターン6	「本人だけに」を共通ベースとして、「排泄パターンに応じ」、「移動時」、「会話をしながら」、「本人の行動・状態に応じて」、「他者と一緒に」などで構成された平均5.6項目の組み合わせ	11	38.3	1.8	61.4	37.8	9.8
パターン7	「賞賛、ほめる」と「定時声かけ」を共通ベースとして、「本人だけに」、「本人の行動・状態に応じて」、「会話をしながら」、「移動時」などで構成された平均6.5項目の組み合わせ	8	62.1	0.0	40.3	13.2	21.6
パターン8	「パッドをすばやく片付ける」、「会話をしながら」、「移動時」、「本人の行動・状態に応じて」、「トイレという言葉を 사용하지しない」の5項目を共通ベースとして、「賞賛、ほめる」他で構成された平均11.6項目と最多の組み合わせ	7	43.9	0.2	15.0	56.0	14.3
パターン9	「排泄パターンに応じ」、「定時声かけ」、「本人の行動・状態に応じて」、「会話をしながら」、「本人だけに」、「トイレという言葉を 사용하지しない」、「移動時」、「すばやく」の8項目を共通ベースとした平均10.8項目の組み合わせ	8	58.6	12.7	81.1	15.2	27.3
パターン10	「定時声かけ」、「排泄パターンに応じ」、「本人の行動・状態に応じて」、「おしりの状態をみる」の4項目を共通ベースとして、「賞賛、ほめる」、「移動時」などで構成された平均6.6項目の組み合わせ	10	48.2	0.0	61.6	9.7	20.7
パターン11	「おしりの状態をみる」と「トイレ以外の理由で誘導」を共通ベースとして、「排泄パターンに応じ」、「本人の行動・状態に応じて」、「トイレという言葉を 사용하지しない」などで構成された平均5.9項目の組み合わせ	5	42.1	0.0	38.6	19.8	0.1
パターン12	「排泄パターンに応じ」と「定時声かけ」を共通ベースとして、「賞賛、ほめる」、「他者と一緒に」、「すばやく」などで構成された平均4.6項目の組み合わせ	2	56.7	0.1	96.4	4.3	0.0
パターン13	「会話をしながら」と「賞賛、ほめる」を共通ベースとして、「移動時」、「トイレという言葉を 사용하지しない」、「極力本人で、部分介助」、「衛生・疾病の説明」などで構成された平均6.7項目の組み合わせ	6	0.4	0.0	83.3	0.0	16.6
パターン14	「排泄パターンに応じ」を共通ベースとして、「移動時」、「衛生・疾病の説明」、「信頼関係の構築」、「本人の行動・状態に応じて」、「慣れた言葉」などで構成された平均6.3項目の組み合わせ	4	94.7	1.7	30.4	1.4	0.9
パターン15	「パッドをすばやく片付ける」、「パッド交換は職員で」、「本人だけに」、「排泄パターンに応じ」の4項目を共通ベースとして、「移動時」、「トイレ備品の使用について声かけ」などで構成された平均9.1項目の組み合わせ	6	16.7	83.1	66.6	33.3	0.1
パターン16	「排泄パターンに応じ」、「本人の行動・状態に応じて」、「定時声かけ」、「衛生・疾病の説明」、「パッド交換は職員で」、「賞賛、ほめる」、「パッドをすばやく片付ける」の7項目を共通ベースとした平均8.8項目の組み合わせ	2	50.7	49.2	1.2	49.3	1.2

(注) 潜在クラス帰属確率による集計

(表2-9-4-6) 排泄誘導拒否の解決方法組み合わせパターンと解決後のパターンの相関  
(高齢者パターン1 “自立、軽中程度重症度” の場合)

解決方法の組み合わせパターン		解決後のパターン			
		パターン1	パターン2	パターン3	パターン4
		誘導に応じる回数が増えたり、最初は軽く拒否するが、その後素直に応じるようになった	トイレ誘導に応じる回数が増え、失禁も減った	拒否されることが多いが、淡々行くようになってきた	トイレ誘導をしなくてもトイレへ行くようになった
パターン1	「本人の行動・状態に応じて」と「排泄パターンに応じ」を共通ベースとして、「会話をしながら」、「移動時」、「トイレという言葉を使用しない」などで構成された平均4.1項目と最少の組み合わせ	0.161	-0.136	0.021	-0.097
パターン2	「賞賛、ほめる」と「排泄パターンに応じ」を共通ベースとして、「本人の行動・状態に応じて」、「移動時」などで構成された平均5.0項目の組み合わせ	-0.118	-0.025	-0.067	0.382 **
パターン3	「トイレという言葉を使用しない」を共通ベースとして、「排泄パターンに応じ」、「定時声かけ」、「会話をしながら」、「本人だけに」、「移動時」などで構成された平均5.0項目の組み合わせ	0.099	0.003	-0.065	-0.089
パターン4	「移動時」と「すばやく」を共通ベースとして、「定時声かけ」、「本人の行動・状態に応じて」、「会話をしながら」、「排泄パターンに応じ」、「パッド交換は職員で」などで構成された平均5.6項目の組み合わせ	0.012	0.003	-0.063	0.074
パターン5	「排泄パターンに応じ」、「会話をしながら」、「すばやく」、「賞賛、ほめる」の4項目を共通ベースとして、「本人の行動・状態に応じて」、「移動時」、「定時声かけ」などで構成された平均8.0項目の組み合わせ	-0.035	-0.047	0.122	-0.046
パターン6	「本人だけに」を共通ベースとして、「排泄パターンに応じ」、「移動時」、「会話をしながら」、「本人の行動・状態に応じて」、「他者と一緒に」などで構成された平均5.6項目の組み合わせ	-0.017	0.061	-0.112	0.103
パターン7	「賞賛、ほめる」と「定時声かけ」を共通ベースとして、「本人だけに」、「本人の行動・状態に応じて」、「会話をしながら」、「移動時」などで構成された平均6.5項目の組み合わせ	0.011	0.111	-0.098	-0.063
パターン8	「パッドをすばやく片付ける」、「会話をしながら」、「移動時」、「本人の行動・状態に応じて」、「トイレという言葉を使用しない」の5項目を共通ベースとして、「賞賛、ほめる」他で構成された平均11.6項目と最多の組み合わせ	-0.051	-0.176	0.289 **	-0.055
パターン9	「排泄パターンに応じ」、「定時声かけ」、「本人の行動・状態に応じて」、「会話をしながら」、「本人だけに」、「トイレという言葉を使用しない」、「移動時」、「すばやく」の8項目を共通ベースとした平均10.8項目の組み合わせ	0.124	-0.073	-0.019	-0.073
パターン10	「定時声かけ」、「排泄パターンに応じ」、「本人の行動・状態に応じて」、「おしりの状態をみる」の4項目を共通ベースとして、「賞賛、ほめる」、「移動時」などで構成された平均6.6項目の組み合わせ	0.029	-0.009	0.012	-0.060
パターン11	「おしりの状態をみる」と「トイレ以外の理由で誘導」を共通ベースとして、「排泄パターンに応じ」、「本人の行動・状態に応じて」、「トイレという言葉を使用しない」などで構成された平均5.9項目の組み合わせ	-0.164	0.143	0.066	-0.052
パターン12	「排泄パターンに応じ」と「定時声かけ」を共通ベースとして、「賞賛、ほめる」、「他者と一緒に」、「すばやく」などで構成された平均4.6項目の組み合わせ	0.140	-0.067	-0.066	-0.040
パターン13	「会話をしながら」と「賞賛、ほめる」を共通ベースとして、「移動時」、「トイレという言葉を使用しない」、「極力本人で、部分介助」、「衛生・疾病の説明」などで構成された平均6.7項目の組み合わせ	-0.186	0.327 **	-0.109	-0.059
パターン14	「排泄パターンに応じ」を共通ベースとして、「移動時」、「衛生・疾病の説明」、「信頼関係の構築」、「本人の行動・状態に応じて」、「慣れた言葉」などで構成された平均6.3項目の組み合わせ	0.200	-0.099	-0.095	-0.051
パターン15	「パッドをすばやく片付ける」、「パッド交換は職員で」、「本人だけに」、「排泄パターンに応じ」の4項目を共通ベースとして、「移動時」、「トイレ備品の使用について声かけ」などで構成された平均9.1項目の組み合わせ	-0.149	0.121	0.085	-0.072
パターン16	「排泄パターンに応じ」、「本人の行動・状態に応じて」、「定時声かけ」、「衛生・疾病の説明」、「パッド交換は職員で」、「賞賛、ほめる」、「パッドをすばやく片付ける」の7項目を共通ベースとした平均8.8項目の組み合わせ	0.030	-0.107	0.109	-0.042

(注) 潜在クラス帰属確率による相関係数

高齢者パターンは帰属確率をクラスター化した(集計手法制約上の配慮)  
(帰属確率による高齢者パターン1の事例数に近似するもやや異なる)

(有意水準) 1%水準

\*\*

5%水準

\*

(表2-9-4-7) 排泄誘導拒否の解決方法パターンと解決後の各状況との関連  
(高齢者パターン1“自立、軽中程度重症度”の場合)

解決方法パターン		有効回答事例数	【比率】(横100)				
			最初は軽く拒否するが、その後素直に応じるようになった	タンクの中に隠していた使用済みパッドが少なくなった	トイレ誘導に応じる回数が増え、失禁も減った	拒否されることが多いが、次々行くようになってきた	トイレ誘導をしなくてもトイレへ行くようになった
全体		95	44.2	12.6	52.6	25.3	14.7
パターン1	「本人の行動・状態に応じて」と「排泄パターンに応じ」を共通ベースとして、「会話をしながら」、「移動時」、「トイレという言葉を使用しない」などで構成された平均4.1項目と最少の組み合わせ	11	64.4	9.3	39.9	31.3	7.3
パターン2	「賞賛、ほめる」と「排泄パターンに応じ」を共通ベースとして、「本人の行動・状態に応じて」、「移動時」などで構成された平均5.0項目の組み合わせ	13	29.7	7.5	42.0	13.9	29.1
パターン3	「トイレという言葉を使用しない」を共通ベースとして、「排泄パターンに応じ」、「定時声かけ」、「会話をしながら」、「本人だけに」、「移動時」などで構成された平均5.0項目の組み合わせ	10	57.5	28.0	53.4	24.4	9.8
パターン4	「移動時」と「すばやく」を共通ベースとして、「定時声かけ」、「本人の行動・状態に応じて」、「会話をしながら」、「排泄パターンに応じ」、「パッド交換は職員で」などで構成された平均5.6項目の組み合わせ	10	44.2	0.0	33.3	13.6	23.4
パターン5	「排泄パターンに応じ」、「会話をしながら」、「すばやく」、「賞賛、ほめる」の4項目を共通ベースとして、「本人の行動・状態に応じて」、「移動時」、「定時声かけ」などで構成された平均8.0項目の組み合わせ	5	37.2	0.0	57.9	40.2	18.9
パターン6	「本人だけに」を共通ベースとして、「排泄パターンに応じ」、「移動時」、「会話をしながら」、「本人の行動・状態に応じて」、「他者と一緒に」などで構成された平均5.6項目の組み合わせ	6	46.1	3.0	53.7	30.7	15.6
パターン7	「賞賛、ほめる」と「定時声かけ」を共通ベースとして、「本人だけに」、「本人の行動・状態に応じて」、「会話をしながら」、「移動時」などで構成された平均6.5項目の組み合わせ	4	46.0	0.0	75.7	24.8	0.0
パターン8	「パッドをすばやく片付ける」、「会話をしながら」、「移動時」、「本人の行動・状態に応じて」、「トイレという言葉を使用しない」の5項目を共通ベースとして、「賞賛、ほめる」他で構成された平均11.6項目と最多の組み合わせ	6	34.2	0.0	17.2	65.7	16.8
パターン9	「排泄パターンに応じ」、「定時声かけ」、「本人の行動・状態に応じて」、「会話をしながら」、「本人だけに」、「トイレという言葉を使用しない」、「移動時」、「すばやく」の8項目を共通ベースとした平均10.8項目の組み合わせ	6	65.9	15.4	82.3	17.7	33.2
パターン10	「定時声かけ」、「排泄パターンに応じ」、「本人の行動・状態に応じて」、「おしりの状態をみる」の4項目を共通ベースとして、「賞賛、ほめる」、「移動時」などで構成された平均6.6項目の組み合わせ	4	50.7	0.0	76.5	22.3	23.2
パターン11	「おしりの状態をみる」と「トイレ以外の理由で誘導」を共通ベースとして、「排泄パターンに応じ」、「本人の行動・状態に応じて」、「トイレという言葉を使用しない」などで構成された平均5.9項目の組み合わせ	3	0.8	0.0	65.8	34.1	0.0
パターン12	「排泄パターンに応じ」と「定時声かけ」を共通ベースとして、「賞賛、ほめる」、「他者と一緒に」、「すばやく」などで構成された平均4.6項目の組み合わせ	1	97.5	0.1	97.2	4.1	0.0
パターン13	「会話をしながら」と「賞賛、ほめる」を共通ベースとして、「移動時」、「トイレという言葉を使用しない」、「権力本人で、部分介助」、「衛生・疾病の説明」などで構成された平均6.7項目の組み合わせ	4	0.4	0.0	100.0	0.0	0.0
パターン14	「排泄パターンに応じ」を共通ベースとして、「移動時」、「衛生・疾病の説明」、「信頼関係の構築」、「本人の行動・状態に応じて」、「慣れた言葉」などで構成された平均6.3項目の組み合わせ	3	93.9	2.3	41.4	0.9	0.5
パターン15	「パッドをすばやく片付ける」、「パッド交換は職員で」、「本人だけに」、「排泄パターンに応じ」の4項目を共通ベースとして、「移動時」、「トイレ用品の使用について声かけ」などで構成された平均9.1項目の組み合わせ	6	16.7	83.1	66.6	33.3	0.1
パターン16	「排泄パターンに応じ」、「本人の行動・状態に応じて」、「定時声かけ」、「衛生・疾病の説明」、「パッド交換は職員で」、「賞賛、ほめる」、「パッドをすばやく片付ける」の7項目を共通ベースとした平均8.8項目の組み合わせ	2	50.7	49.3	1.2	49.3	1.2

(注) 潜在クラス帰属確率による集計

高齢者パターンは帰属確率をクラスター化した(集計手法制約上の配慮)  
(帰属確率による高齢者パターン1の事例数に近似するもやや異なる)

(表2-9-4-8) 排泄誘導拒否の解決方法組み合わせパターンと解決後のパターンの相関  
(高齢者パターン2“介助、中高程度重症度”の場合)

解決方法の組み合わせパターン		解決後のパターン			
		パターン1	パターン2	パターン3	パターン4
		誘導に応じる回数が増えたり、最初は軽く拒否するが、その後素直に応じるようになった	トイレ誘導に応じる回数が増え、失禁も減った	拒否されることが多いが、淡々行くようになってきた	トイレ誘導をしなくてもトイレへ行くようになった
パターン1	「本人の行動・状態に応じて」と「排泄パターンに応じ」を共通ベースとして、「会話しながら」、「移動時」、「トイレという言葉を使用しない」などで構成された平均4.1項目と最少の組み合わせ	-0.180	0.112	0.176	-0.118
パターン2	「賞賛、ほめる」と「排泄パターンに応じ」を共通ベースとして、「本人の行動・状態に応じて」、「移動時」などで構成された平均5.0項目の組み合わせ	0.148	-0.180	0.072	-0.081
パターン3	「トイレという言葉を使用しない」を共通ベースとして、「排泄パターンに応じ」、「定時声かけ」、「会話しながら」、「本人だけに」、「移動時」などで構成された平均5.0項目の組み合わせ	-0.024	0.071	0.020	-0.117
パターン4	「移動時」と「すばやく」を共通ベースとして、「定時声かけ」、「本人の行動・状態に応じて」、「会話しながら」、「排泄パターンに応じ」、「パッド交換は職員で」などで構成された平均5.6項目の組み合わせ	0.108	-0.091	-0.058	0.040
パターン5	「排泄パターンに応じ」、「会話しながら」、「すばやく」、「賞賛、ほめる」の4項目を共通ベースとして、「本人の行動・状態に応じて」、「移動時」、「定時声かけ」などで構成された平均8.0項目の組み合わせ	-0.045	-0.106	0.257	-0.112
パターン6	「本人だけに」を共通ベースとして、「排泄パターンに応じ」、「移動時」、「会話しながら」、「本人の行動・状態に応じて」、「他者と一緒に」などで構成された平均5.6項目の組み合わせ	-0.147	0.133	0.087	-0.086
パターン7	「賞賛、ほめる」と「定時声かけ」を共通ベースとして、「本人だけに」、「本人の行動・状態に応じて」、「会話しながら」、「移動時」などで構成された平均6.5項目の組み合わせ	0.197	-0.206	-0.143	0.208
パターン8	「パッドをすばやく片付ける」、「会話しながら」、「移動時」、「本人の行動・状態に応じて」、「トイレという言葉を使用しない」の5項目を共通ベースとして、「賞賛、ほめる」他で構成された平均11.6項目と最多の組み合わせ	0.167	-0.102	-0.072	-0.041
パターン9	「排泄パターンに応じ」、「定時声かけ」、「本人の行動・状態に応じて」、「会話しながら」、「本人だけに」、「トイレという言葉を使用しない」、「移動時」、「すばやく」の8項目を共通ベースとした平均10.8項目の組み合わせ	-0.088	0.187	-0.074	-0.055
パターン10	「定時声かけ」、「排泄パターンに応じ」、「本人の行動・状態に応じて」、「おしりの状態をみる」の4項目を共通ベースとして、「賞賛、ほめる」、「移動時」などで構成された平均8.6項目の組み合わせ	0.004	0.060	-0.187	0.176
パターン11	「おしりの状態をみる」と「トイレ以外の理由で誘導」を共通ベースとして、「排泄パターンに応じ」、「本人の行動・状態に応じて」、「トイレという言葉を使用しない」などで構成された平均5.9項目の組み合わせ	0.261	-0.156	-0.114	-0.066
パターン12	「排泄パターンに応じ」と「定時声かけ」を共通ベースとして、「賞賛、ほめる」、「他者と一緒に」、「すばやく」などで構成された平均4.6項目の組み合わせ	-0.146	0.227	-0.055	-0.042
パターン13	「会話しながら」と「賞賛、ほめる」を共通ベースとして、「移動時」、「トイレという言葉を使用しない」、「権力本人で、部分介助」、「衛生・疾病の説明」などで構成された平均6.7項目の組み合わせ	-0.199	0.095	-0.100	0.395 **
パターン14	「排泄パターンに応じ」を共通ベースとして、「移動時」、「衛生・疾病の説明」、「信頼関係の構築」、「本人の行動・状態に応じて」、「慣れた言葉」などで構成された平均6.3項目の組み合わせ	0.160	-0.102	-0.063	-0.040
パターン15	「パッドをすばやく片付ける」、「パッド交換は職員で」、「本人だけに」、「排泄パターンに応じ」の4項目を共通ベースとして、「移動時」、「トイレ備品の使用について声かけ」などで構成された平均9.1項目の組み合わせ	0.052	0.057	-0.100	-0.058
パターン16	「排泄パターンに応じ」、「本人の行動・状態に応じて」、「定時声かけ」、「衛生・疾病の説明」、「パッド交換は職員で」、「賞賛、ほめる」、「パッドをすばやく片付ける」の7項目を共通ベースとした平均8.6項目の組み合わせ	-0.026	-0.161	0.245	-0.029

(注) 潜在クラス帰属確率による相関係数

高齢者パターンは帰属確率をクラスター化した(集計手法制約上の配慮)

(帰属確率による高齢者パターン2の事例数に近似するもやや異なる)

(有意水準) 1%水準

\*\*

5%水準

\*

(表2-9-4-9) 排泄誘導拒否の解決方法組み合わせパターンと解決後の状況  
(高齢者パターン2“介助、中高程度重症度”の場合)

解決方法パターン		有効回答 事例数	【比率】(横100)				
			最初は軽く拒 否するが、そ の後素直に応 じるようになった	タンクの中に 隠していた使 用済みパッド が少なくなった	トイレ誘導に 応じる回数が増え、失禁も減った	拒否されることが多いが、赤々行くようになってきた	トイレ誘導をしなくてもトイレへ行くようになった
全体		48	47.9	4.2	41.7	22.9	10.4
パターン1	「本人の行動・状態に応じて」と「排泄パターンに応じ」を共通ベースとして、「会話をしながら」、「移動時」、「トイレという言葉を 사용하지 ない」などで構成された平均4.1項目と最少の組み合わせ	9	30.2	0.1	50.6	41.2	10.1
パターン2	「賞賛、ほめる」と「排泄パターンに応じ」を共通ベースとして、「本人の行動・状態に応じて」、「移動時」などで構成された平均5.0項目の組み合わせ	3	78.9	0.0	29.3	40.2	0.1
パターン3	「トイレという言葉を 사용하지 ない」を共通ベースとして、「排泄パターンに応じ」、「定時声かけ」、「会話をしながら」、「本人だけに」、「移動時」などで構成された平均5.0項目の組み合わせ	6	44.2	15.8	45.6	19.3	0.0
パターン4	「移動時」と「すばやく」を共通ベースとして、「定時声かけ」、「本人の行動・状態に応じて」、「会話をしながら」、「排泄パターンに応じ」、「パッド交換は職員で」などで構成された平均5.6項目の組み合わせ	1	79.3	66.4	75.6	8.5	17.6
パターン5	「排泄パターンに応じ」、「会話をしながら」、「すばやく」、「賞賛、ほめる」の4項目を共通ベースとして、「本人の行動・状態に応じて」、「移動時」、「定時声かけ」などで構成された平均8.0項目の組み合わせ	6	43.1	0.0	23.7	45.4	0.0
パターン6	「本人だけに」を共通ベースとして、「排泄パターンに応じ」、「移動時」、「会話をしながら」、「本人の行動・状態に応じて」、「他者と一緒に」などで構成された平均5.6項目の組み合わせ	4	26.4	0.1	73.0	48.6	0.8
パターン7	「賞賛、ほめる」と「定時声かけ」を共通ベースとして、「本人だけに」、「本人の行動・状態に応じて」、「会話をしながら」、「移動時」などで構成された平均6.5項目の組み合わせ	4	80.3	0.0	0.1	0.0	46.0
パターン8	「パッドをすばやく片付ける」、「会話をしながら」、「移動時」、「本人の行動・状態に応じて」、「トイレという言葉を 사용하지 ない」の5項目を共通ベースとして、「賞賛、ほめる」他で構成された平均11.6項目と最多の組み合わせ	1	100.0	0.9	2.3	0.0	0.0
パターン9	「排泄パターンに応じ」、「定時声かけ」、「本人の行動・状態に応じて」、「会話をしながら」、「本人だけに」、「トイレという言葉を 사용하지 ない」、「移動時」、「すばやく」の8項目を共通ベースとした平均10.8項目の組み合わせ	1	25.1	0.0	75.5	3.9	0.0
パターン10	「定時声かけ」、「排泄パターンに応じ」、「本人の行動・状態に応じて」、「おしりの状態をみる」の4項目を共通ベースとして、「賞賛、ほめる」、「移動時」などで構成された平均6.6項目の組み合わせ	6	46.3	0.0	51.0	0.7	18.9
パターン11	「おしりの状態をみる」と「トイレ以外の理由で誘導」を共通ベースとして、「排泄パターンに応じ」、「本人の行動・状態に応じて」、「トイレという言葉を 사용하지 ない」などで構成された平均5.9項目の組み合わせ	2	97.9	0.0	1.8	0.4	0.2
パターン12	「排泄パターンに応じ」と「定時声かけ」を共通ベースとして、「賞賛、ほめる」、「他者と一緒に」、「すばやく」などで構成された平均4.6項目の組み合わせ	1	0.1	0.0	95.4	4.5	0.0
パターン13	「会話をしながら」と「賞賛、ほめる」を共通ベースとして、「移動時」、「トイレという言葉を 사용하지 ない」、「強力本人で、部分介助」、「衛生・疾病の説明」などで構成された平均6.7項目の組み合わせ	2	0.5	0.0	50.0	0.0	49.6
パターン14	「排泄パターンに応じ」を共通ベースとして、「移動時」、「衛生・疾病の説明」、「信頼関係の構築」、「本人の行動・状態に応じて」、「慣れた言葉」などで構成された平均6.3項目の組み合わせ	1	96.9	0.0	0.5	2.7	2.2
パターン15	「パッドをすばやく片付ける」、「パッド交換は職員で」、「本人だけに」、「排泄パターンに応じ」の4項目を共通ベースとして、「移動時」、「トイレ備品の使用について声かけ」などで構成された平均9.1項目の組み合わせ	0	0	0	0	0	0
パターン16	「排泄パターンに応じ」、「本人の行動・状態に応じて」、「定時声かけ」、「衛生・疾病の説明」、「パッド交換は職員で」、「賞賛、ほめる」、「パッドをすばやく片付ける」の7項目を共通ベースとした平均8.8項目の組み合わせ	0	0	0	0	0	0

(注) 潜在クラス帰属確率による集計  
 高齢者パターンは帰属確率をクラスター化した(集計手法制約上の配慮)  
 (帰属確率による高齢者パターン2の事例数に近似するもやや異なる)

(表 2-9-5-1) 排泄誘導拒否の解決に役立った情報

区分	code	解決に役立った情報	実数	%
計 (延解決方法件数)			1,420	100.0
認知能力	1	認知機能	50	3.5
	2	認知症の種類	14	1.0
	3	見当識	11	0.8
	4	認知症罹患期間	2	0.1
健康面	5	服薬状況	17	1.2
	6	現病・既往歴	22	1.5
	7	失禁有無	82	5.8
	8	水分状態	45	3.2
	9	便の状態	34	2.4
	10	失禁状況	93	6.5
	11	睡眠時間・状況	27	1.9
	12	皮膚疾患	26	1.8
	13	排泄状況	65	4.6
能力・機能	14	歩行・下肢機能	34	2.4
	15	視覚機能	2	0.1
	16	言語能力	20	1.4
	18	尿意・排泄感覚	118	8.3
心理面	19	気分	252	17.7
	20	本人の気持ち、意志	559	39.4
	21	興味・関心	78	5.5
排泄行動	22	排泄・排尿時間	173	12.2
	23	排泄間隔	173	12.2
	24	排泄頻度	115	8.1
	25	排泄場所	47	3.3
	26	抵抗が始まった時期	11	0.8
	27	排泄に関する生活習慣	74	5.2
	28	パッドの必要性	58	4.1
	29	誘導の時間帯	139	9.8
	抵抗時の状態	30	抵抗時の様子	100
31		抵抗時の表情	100	7.0
生活習慣	32	生活状況(数日内)	26	1.8
	33	生活習慣(ここ数年)	75	5.3
	34	生活歴(幼少期から)	34	2.4
環境	35	交換場所	35	2.5
	36	施設環境	31	2.2
人間関係	37	他の入居者との関係	73	5.1
	38	スタッフとの関係	333	23.5
	39	家族関係	6	0.4
介護者の対応	40	スタッフの声かけ内容・見守り方	599	42.2
	41	介護者の性別	57	4.0
その他	42	性格	212	14.9

(参考)平均記入項目数 →

2.8

(表2-9-5-2) 排他誘導拒否の解決に役立った情報の組み合わせパターン  
(潜在クラス20クラスモデルのプロフィール)

区分	code	解決に役立った情報	潜在クラス (n=1420)																			
			クラス1	クラス2	クラス3	クラス4	クラス5	クラス6	クラス7	クラス8	クラス9	クラス10	クラス11	クラス12	クラス13	クラス14	クラス15	クラス16	クラス17	クラス18	クラス19	クラス20
認知能力	1	認知能力	0.000	0.111	0.089	0.077	0.074	0.064	0.060	0.059	0.043	0.039	0.038	0.036	0.035	0.035	0.031	0.030	0.030	0.030	0.013	0.004
	2	認知能力の程度	0.010	0.000	0.000	0.000	0.008	0.000	0.000	0.000	0.018	0.086	0.144	0.144	0.083	0.184	0.124	0.029	0.029	0.029	0.000	0.000
	3	見当識	0.008	0.000	0.000	0.022	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.011	0.041	0.020	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000
	4	認知症検査項目	0.001	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.019	0.040	0.000	0.023	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000
健康面	5	健康状況	0.012	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.142	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.020	0.038	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.387
	6	認知・認知症	0.016	0.007	0.000	0.000	0.000	0.047	0.000	0.060	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.174
	7	失禁有無	0.058	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.405	0.009	0.084	0.000	0.000	0.000	0.000	0.141	0.117	0.032	0.281	0.348	0.195
	8	水分状態	0.032	0.000	0.000	0.000	0.049	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.159	0.000	0.000	0.128
	9	尿の状態	0.024	0.000	0.000	0.000	0.000	0.017	0.030	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.075	0.113	0.070	0.000
	10	失禁状況	0.066	0.000	0.000	0.006	0.000	0.045	0.000	0.475	0.007	0.097	0.000	0.000	0.000	0.000	0.167	0.034	0.129	0.378	0.000	0.001
	11	便秘状態・状況	0.019	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.174	0.012	0.000	0.000	0.036	0.000	0.000	0.000	0.024	0.000	0.000	0.078	0.389
	12	排便状況	0.018	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.019	0.000	0.077	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.161	0.172	0.387
	13	排便回数	0.048	0.011	0.000	0.000	0.029	0.000	0.042	0.000	0.000	0.000	0.036	0.000	0.000	0.112	0.024	0.092	0.000	0.038	0.201	0.000
	14	歩行・下肢機能	0.024	0.003	0.000	0.041	0.020	0.000	0.022	0.027	0.000	0.000	0.000	0.046	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.168	0.000	0.000
	15	切實機能	0.001	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.037	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000
	16	歩行能力	0.014	0.000	0.000	0.027	0.000	0.000	0.038	0.012	0.000	0.018	0.000	0.000	0.144	0.000	0.100	0.224	0.259	0.133	0.138	0.001
心理面	18	不安・排他誘導	0.083	0.005	0.007	0.000	0.000	0.047	0.184	0.032	0.032	0.408	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.184	0.260
	19	気分	0.178	0.008	0.461	0.001	0.000	0.000	0.000	0.018	0.000	0.116	0.163	0.898	0.001	0.443	0.027	0.001	0.059	0.184	0.260	0.391
	20	本人の気持ち・意志	0.394	0.027	0.816	0.003	0.050	0.988	0.393	0.302	0.209	0.200	0.447	0.842	0.282	0.373	0.001	0.893	0.180	0.898	0.602	0.308
	21	興味・関心	0.055	0.036	0.000	0.000	0.019	0.053	0.000	0.000	0.000	0.050	0.055	0.089	0.000	0.000	0.000	0.047	0.032	0.084	0.001	0.390
	22	排他・排他誘導	0.122	0.012	0.059	0.000	0.072	0.015	0.000	0.075	0.000	0.113	0.389	0.000	0.141	0.000	0.593	0.000	0.392	0.000	0.001	0.001
	23	排他誘導	0.122	0.000	0.072	0.010	0.404	0.001	0.000	0.122	0.024	0.000	0.031	0.028	0.000	0.058	0.894	0.072	0.000	0.001	0.001	0.001
	24	排他誘導	0.081	0.000	0.000	0.000	0.400	0.023	0.033	0.060	0.000	0.098	0.151	0.000	0.000	0.020	0.612	0.093	0.383	0.000	0.000	0.001
	25	排他誘導	0.033	0.000	0.000	0.000	0.121	0.000	0.000	0.000	0.000	0.033	0.102	0.000	0.000	0.000	0.165	0.000	0.022	0.000	0.000	0.000
	26	排他誘導・排他誘導	0.008	0.000	0.000	0.010	0.033	0.000	0.011	0.000	0.030	0.000	0.000	0.000	0.017	0.000	0.000	0.000	0.024	0.000	0.000	0.194
	27	排他誘導・排他誘導	0.052	0.000	0.000	0.043	0.142	0.000	0.044	0.000	0.000	0.034	0.000	0.000	0.000	0.041	0.042	0.049	0.071	0.000	0.000	0.000
社会的状況	28	社会的状況	0.041	0.005	0.000	0.000	0.151	0.023	0.000	0.068	0.101	0.014	0.267	0.000	0.000	0.000	0.000	0.068	0.000	0.000	0.000	0.000
	29	社会的状況	0.098	0.018	0.000	0.038	0.137	0.069	0.038	0.107	0.116	0.073	0.128	0.000	0.000	0.000	0.000	0.283	0.000	0.000	0.000	0.001
	30	社会的状況	0.070	0.081	0.122	0.039	0.048	0.000	0.000	0.000	0.088	0.075	0.000	0.072	0.000	0.041	0.102	0.102	0.000	0.000	0.115	0.393
	31	社会的状況	0.070	0.000	0.000	0.000	0.001	0.000	0.053	0.073	0.085	0.000	0.987	0.000	0.000	0.000	0.041	0.128	0.000	0.000	0.000	0.185
	32	社会的状況	0.018	0.000	0.000	0.000	0.011	0.000	0.000	0.000	0.138	0.033	0.000	0.016	0.000	0.000	0.000	0.091	0.072	0.000	0.000	0.097
	33	社会的状況	0.053	0.000	0.000	0.000	0.109	0.000	0.005	0.000	0.112	0.247	0.000	0.040	0.000	0.081	0.000	0.220	0.000	0.000	0.127	0.395
	34	社会的状況	0.024	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.088	0.181	0.034	0.000	0.000	0.081	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.760
	35	社会的状況	0.025	0.000	0.036	0.026	0.000	0.000	0.048	0.000	0.082	0.097	0.048	0.000	0.000	0.020	0.018	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000
	36	社会的状況	0.022	0.004	0.000	0.012	0.000	0.000	0.000	0.013	0.058	0.080	0.017	0.000	0.038	0.071	0.101	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000
	37	社会的状況	0.051	0.011	0.021	0.321	0.072	0.121	0.030	0.000	0.106	0.064	0.021	0.000	0.000	0.000	0.000	0.046	0.000	0.000	0.000	0.000
介護者の対応	38	社会的状況	0.235	0.247	0.273	0.022	0.000	0.115	0.081	0.850	0.001	0.123	0.000	0.972	0.271	0.188	0.045	0.001	0.344	0.184	0.000	0.591
	39	社会的状況	0.004	0.000	0.000	0.006	0.000	0.000	0.011	0.000	0.018	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.164
	40	社会的状況	0.422	0.989	0.624	0.291	0.000	0.109	0.217	0.059	0.784	0.001	0.352	0.000	0.560	0.031	0.084	0.997	0.832	0.380	0.002	0.594
	41	社会的状況	0.040	0.071	0.000	0.148	0.000	0.005	0.081	0.038	0.020	0.041	0.000	0.185	0.000	0.102	0.000	0.031	0.000	0.000	0.000	0.000
その他	42	性別	0.149	0.181	0.538	0.291	0.013	0.001	0.076	0.032	0.223	0.303	0.000	0.000	0.059	0.081	0.000	0.234	0.132	0.001	0.001	0.390
		(平均)平均項目数	2.8	1.9	3.2	1.9	3.0	1.7	2.5	3.6	3.3	3.5	4.0	2.8	2.8	3.1	3.7	4.5	3.9	2.8	2.8	7.9

(注) 該当項目数は、各パターンのサイズ(絶対)から算定して数値表示したものであり、標準が標準の場合、事例数が異なることがある。

(表 2-9-5-3) 潜在クラスモデル評価 (排泄誘導拒否の解決に役立った情報の組み合わせパターン)

(情報量規準など)

モデル(クラス数)	情報量規準		Classification Statistics			
	BIC	AIC	Class.Err.	Reduction errors	Entropy R-squared	Standard R-squared
モデル1(クラス数1)	24228.0	24012.4	0.0000	0.000	1.000	1.000
モデル2(クラス数2)	23415.4	22978.9	0.0619	0.785	0.736	0.776
モデル3(クラス数3)	23355.8	22698.5	0.0657	0.767	0.765	0.775
モデル4(クラス数4)	23501.1	22622.9	0.1866	0.652	0.633	0.604
モデル5(クラス数5)	23692.3	22593.2	0.1986	0.687	0.657	0.609
モデル6(クラス数6)	23873.6	22553.7	0.2136	0.677	0.666	0.604
モデル7(クラス数7)	24047.3	22506.6	0.1904	0.734	0.725	0.668
モデル8(クラス数8)	24276.1	22514.5	0.1617	0.781	0.756	0.712
モデル9(クラス数9)	24482.0	22499.5	0.1411	0.819	0.798	0.758
モデル10(クラス数10)	24719.6	22516.3	0.2292	0.704	0.713	0.630
モデル11(クラス数11)	24927.8	22503.7	0.1984	0.739	0.746	0.671
モデル12(クラス数12)	25216.4	22571.4	0.2192	0.716	0.745	0.651
モデル13(クラス数13)	25422.5	22556.7	0.2010	0.744	0.761	0.675
モデル14(クラス数14)	25690.8	22604.1	0.1930	0.751	0.765	0.683
モデル15(クラス数15)	25874.3	22566.7	0.2092	0.755	0.763	0.667
モデル16(クラス数16)	26155.2	22626.8	0.2415	0.705	0.729	0.623
モデル17(クラス数17)	26442.5	22693.2	0.2472	0.716	0.738	0.622
モデル18(クラス数18)	26653.0	22682.9	0.2219	0.737	0.758	0.655
モデル19(クラス数19)	26971.3	22780.3	0.2322	0.705	0.750	0.638
モデル20(クラス数20)	27189.9	22778.1	0.2009	0.774	0.795	0.690

(表 2-9-5-4) 排他誘導拒否の解決に役立った情報の組み合わせパターンと解決方法の関連

区分	codes	解決方法	情報の組み合わせパターン																						
			パターン1	パターン2	パターン3	パターン4	パターン5	パターン6	パターン7	パターン8	パターン9	パターン10	パターン11	パターン12	パターン13	パターン14	パターン15	パターン16	パターン17	パターン18	パターン19	パターン20			
誘導拒否	101	誘導パターンに反応	1,420	157	140	110	106	92	84	60	55	54	51	49	49	44	42	42	18	18	5	5			
	102	受動者が受け	12.1	0.4	1.1	1.1	35.1	2.1	6.5	1.6	34.8	5.4	13.3	3.6	59.3	9.6	27.4	8.1	30.2	0.2	0.2	0.2	0.2		
	201	本人の属性	7.8	2.1	1.8	1.3	41.7	1.9	3.0	4.1	19.2	1.8	5.7	6.0	20.8	2.6	14.9	3.9	2.1	3.2	0.3	0.3	0.3	0.3	
	202	本人の属性	10.1	7.0	10.5	5.4	4.2	11.3	18.7	5.0	7.9	8.0	7.9	2.2	10.1	13.3	14.0	10.6	8.6	19.6	0.3	0.3	0.3	0.3	
	203	本人の属性	8.4	12.5	11.1	10.2	1.9	7.3	16.8	1.6	9.3	2.1	9.6	1.9	13.7	3.0	0.1	0.6	0.2	0.9	0.0	0.0	0.0	0.0	
	204	本人の属性	2.9	1.9	3.3	9.0	4.5	2.9	5.0	1.3	2.7	0.0	1.7	3.4	0.0	3.0	0.1	5.0	1.2	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0	
	205	本人の属性	2.3	1.8	3.0	4.8	1.1	3.4	0.8	0.1	1.8	1.2	3.9	0.8	4.1	0.2	2.0	5.0	0.2	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0	
	206	本人の属性	1.8	0.0	0.5	0.6	1.6	1.1	2.1	4.0	7.5	0.0	1.6	1.6	1.6	0.1	0.8	7.1	0.1	0.3	0.4	0.5	0.5	0.5	
	207	本人の属性	5.3	5.2	9.3	13.4	0.1	10.0	0.8	1.0	9.2	4.2	8.8	0.7	5.2	4.9	0.8	7.7	0.1	0.3	0.4	0.4	0.4	0.4	
	208	本人の属性	6.6	9.1	7.8	11.1	2.8	4.8	8.0	2.2	13.4	6.6	7.6	4.4	10.8	3.3	2.1	3.3	14.3	7.0	8.8	8.1	8.1	8.1	
	209	本人の属性	8.7	17.7	11.7	9.9	2.6	5.3	8.0	1.2	0.0	0.0	1.5	0.0	0.0	1.5	0.2	0.1	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
	210	本人の属性	0.6	0.6	0.4	0.5	0.0	1.2	0.0	0.3	1.1	0.0	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
	211	本人の属性	0.1	0.4	0.0	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
	213	本人の属性	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
	214	本人の属性	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
	215	本人の属性	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
	218	本人の属性	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
介入の工夫	301	本人の属性	2.7	4.5	2.1	1.2	0.2	6.0	2.4	2.1	2.1	2.3	0.5	1.5	0.0	1.7	0.2	10.2	14.9	0.0	0.0	0.0	0.0		
	302	本人の属性	5.7	4.8	9.8	4.3	1.0	11.3	10.2	3.0	12.4	3.2	2.0	2.1	2.1	3.3	1.4	12.6	5.3	0.0	0.0	0.0	0.0		
	303	本人の属性	2.7	1.2	3.1	2.6	0.4	9.4	1.1	2.4	2.3	2.1	0.2	2.0	0.0	2.2	0.1	11.5	6.8	0.0	0.0	0.0	0.0		
	305	本人の属性	0.4	1.3	1.3	0.3	0.0	0.0	0.3	0.0	0.0	0.4	0.9	0.0	0.0	0.0	0.1	0.1	0.2	0.0	0.0	0.0	0.0		
	308	本人の属性	0.3	0.0	0.8	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.5	0.7	1.3	0.0	0.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
	308	本人の属性	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
	310	本人の属性	0.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
	390	本人の属性	0.8	0.5	1.4	0.6	0.0	0.0	0.5	0.0	1.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
	コミュニケーション	401	本人の属性	7.5	8.7	12.0	5.8	2.2	9.4	14.5	5.7	13.2	9.7	13.0	0.0	2.0	7.7	7.7	6.0	3.4	0.2	0.2	0.2	0.2	
		402	本人の属性	1.1	0.9	0.7	0.4	0.1	0.0	2.3	0.8	2.1	1.9	3.8	2.0	0.1	0.0	0.1	0.1	0.8	1.2	0.0	0.0	0.0	
		403	本人の属性	0.9	3.0	0.2	1.6	0.1	0.0	0.0	1.3	4.9	0.0	0.1	0.6	0.4	0.1	0.0	0.1	0.1	0.3	0.0	0.0	0.0	
		404	本人の属性	3.3	7.2	1.5	2.4	0.2	4.7	3.0	3.4	9.0	5.9	1.7	2.5	4.0	0.0	2.0	0.2	4.3	3.8	19.8	0.0	0.0	0.0
		405	本人の属性	3.1	6.7	3.6	3.6	0.0	3.6	3.3	0.2	7.1	4.1	1.1	1.5	2.0	0.0	1.6	0.4	3.3	0.2	0.0	0.0	0.0	0.0
		407	本人の属性	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.2	1.2	0.0	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
		408	本人の属性	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
		409	本人の属性	0.1	0.0	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
		410	本人の属性	0.1	0.2	0.0	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
411		本人の属性	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
412	本人の属性	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
413	本人の属性	0.7	0.7	0.7	2.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
480	本人の属性	0.1	0.0	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
その他	501	本人の属性	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
	502	本人の属性	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
	590	本人の属性	0.4	1.0	0.4	0.3	0.0	0.0	0.0	0.0	1.8	0.8	2.0	2.0	0.0	0.0	0.0	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	

(注) 所在クラス品属標準による集計